

(様式第2号)

# SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年6月20日

事業者名: Notice

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	「12. つくる責任 つかう責任」のSDGs活動として、岐阜でシステム開発を行っているN企業様と共にフードロス問題を解決する為の情報発信アプリケーションのデザイン作成等を行っております。IT技術を活用した情報発信の拡充となるサービスの一端を担っております。また自社の活動として、フードバンクへの支援・寄付も行っております。	⑫ つくる責任 つかう責任	2024年4月にフードバンク企業への支援を実施。 支援先: 認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋 <a href="https://www.2h-nagoya.org/">https://www.2h-nagoya.org/</a>	指標	フードバンク企業への寄付・支援の実施回数
				目標	2030年までに、月に1度の支援(年間12回)を恒常化させる。
社会	「4. 質の高い教育をみんなに」のSDGs活動として、岐阜の東農エリアにて教育ビジネスを展開している企業様の学習アプリケーションのデザイン制作を実施。IT技術を活用した教育機会の拡充となるサービスの一端を担っております。また、月に一度のWEB勉強会を無料で実施し、IT技術者の育成について活動し、教育での社会貢献のSDGs活動を行っております。	④ 質の高い教育をみんなに	2024年 04月 08日開催 1名参加 2024年 05月 06日開催 1名参加 2024年 06月 03日開催 1名参加	指標	月に1度のペースで勉強会の実施、参加者の人数
				目標	2030年までに、月平均で4名の受講を目標
経済	「8. 働きがいも経済成長も」のSDGs活動として、BNIや青経塾、ロータリー倶楽部等の交流会等の場に出席し、同業種はもちろん異業種の経営者の方と意見交換を行い、従業員の働く環境の改善に努めております。社内規則にも出勤の規定について、出勤を自由とし、就業場所についても自室やワーキングスペースの使用を認める記載を追加し、従業員への周知も行っております。働きやすい環境を作り上げる事で働きがいを実感してもらい、意識の向上と共に生産性を高め経済の成長も促すSDGs活動となっております。	⑧ 働きがいも経済成長も	2024年5月から、出勤に関する社内規則を変更・記述化し、従業員のテレワーク化と自由な働き方を実現。	指標	従業員の働き方の変更に伴う働きがいの満足度の上昇
				目標	半年に一度の従業員との面談において、新たに働き方に関する項目を追加。働きがいの満足度について、5段階の評価(1が最低5が最高)をしてもらい、平均4点以上を目標とする。
ガバナンス	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>  ■重点項目についてホームページへの記載と従業員への周知を行っております。 ■半年に1度の面談の際に重点項目のSDGs活動についてのヒアリングと意見交換・意識共有を行い、PDCAサイクルを回す仕組みとしています。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。  SDGsの取り組みについての特設ホームページ: <a href="https://im-notice.com/sdgs/">https://im-notice.com/sdgs/</a>			